

偉人に学ぶリーダーシップの極意（戦国武将編）

～人の上に立つものに求められる覚悟とは～



このプログラムをもとに、講演の内容をアレンジしたり、社員研修や企業研修の内容に含めることも可能です。

▶ 想定する対象者

- ✓ 社員の自主性をなかなか引き出せない方。
- ✓ 社員と意思疎通がなかなか取れていない方。
- ✓ 理想のリーダー像を探求している方。

▶ 提供する価値・伝えたい事

- ▶ 社員が主体的に動き出そうとする。
- ▶ 慕われるコミュニケーションが取れるようになる。
- ▶ リーダーとしてのアイデンティティが見えてくる。

▶ 内容

1. 『一夜城』はなぜ実現できたのか？
 - ・ 秀吉を支えた武将「蜂須賀小六」
 - ・ 秀吉に学ぶ「部下を〇〇させる3つの条件」
2. 武将に学ぶ相手のこころの掴み方
 - ・ 家康の人心掌握術「絶妙な〇〇方」
 - ・ 天下布武への道 信長の「〇〇」力。
3. リーダーの「自立」と「覚悟」
 - ・ 「誰が組織をつぶすのか」：曹操孟徳。
 - ・ 「信頼する部下を斬る」：諸葛亮孔明のマネジメント。
4. まとめ

▶ 『お客様の声』

- ・ 命がけの意志決定。歴史から学ぶことがとても多かったです。家康の人心掌握術は印象深かったです。少しずつですが社員育成で試していきます。(教育・学習支援業 経営者)
- ・ 今までとは違う切り口から歴史を学べてとても楽しい時間でした。正しい情報が上がってくる上司になれるよう、努力が必要です。(情報通信業 取締役)
- ・ 何のためにこの仕事をしているのか？と問いかける有意義な時間でした。(建設業 経営者)